



## 5月8日 潮干狩り遠足

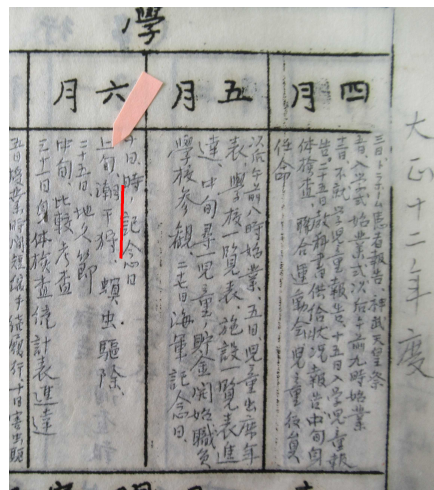
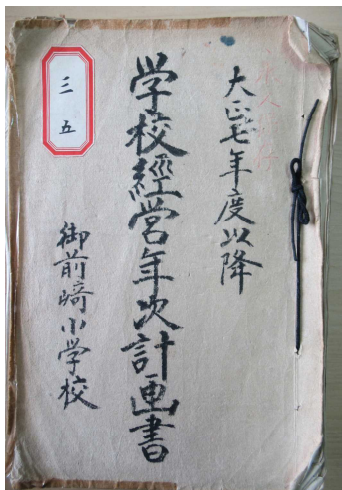


好天に恵まれて、恒例の「潮干狩り遠足」を実施しました。

ほかほか班(6年生をリーダーにした学年縦わり班)毎に学校を出発し、チェックポイント、ミッションポイントを通過しながら、下岬の海岸をめざしました。

昼食後、日向子坂下の岩場に移動し、潮干狩りを開始。カニ、ヤドカリ、小魚、貝、アメフラシ・・・、残念ながら今年はタコの捕獲はできませんでしたが、水中を観察する子、岩場で獲物を探す子、はたまた肩まで浸かって泳ぐ子、空は澄み、風和らぐ中、初夏の海を堪能しました。

本校伝統の「潮干狩り」ですが、いつ頃から続いているか調べてみようと思い、過去の学校経営書をさかのぼってみました。それが下の写真です。



「大正十二年 六月」の欄に「上旬 潮干狩」と見つけました。それ以前は記載はないのですが、学校経営書の表記形式が違っていたので、それ以前に実施していても記載されていない可能性もあります。

大正12年から昭和20年までは記載があり、戦後の混乱期でしょうか、昭和21年から26年の間は学校経営書がなく不明、昭和27年からはまた「潮干狩」の記載が続きます。

過去の学校経営書によると、本校の「潮干狩り」は少なくとも大正時代から続く行事であり、それ以前からあった可能性もあります。本校の創立は1873年、今年で146年目です。「潮干狩り」の行事は100年以上続いているかも知れません。

「潮干狩り」の実施にあたり、道路や海での子どもたちの見守りのボランティアに保護者10数名の方にご協力いただきました。ありがとうございました。

さて「潮干狩り」の翌日には、運動会の応援練習が始まりました。6月1日(土)の「みさきっ子運動会」に向けて、子どもたちの素晴らしい姿を求めて、準備、練習に取り組みます。子どもへの応援、学校への応援、どうぞよろしくお願ひします。

(文責 校長:植田)